

地域の再生・発展をめざして

とりもどそう 活力 つけよう 確かな地域力

平成11年4月県議会に送っていただき、爾来、鹿足郡と鳥根県の発展を願い活動して参りました。しかし、残念ですが、効率や採算を優先し大都市や大規模な組織に権威や機能を集約させる中央の政策は地方に多くの弊害をもたらし、県政と共に私たちの生活を圧迫しています。

とは言え、私たちは、かけがえのないこの鳥根の地で生きていかなければなりません、生活していかなければなりません。政権が交代したとはいえ、暮らしから懸け離れた政策には今後とも強く修正を求めて参りますが、同時に地域が自立できる確かな力をつけていく必要をいひ感じています。

医療、福祉の基本を整え、地域の資源や農林業に活路を求め、産業を興し、活性化を図る、必要不可欠な生活基盤はこれを着実に整備する。山積する諸課題に真摯に取り組み、皆様と共に自立の土台を固め、地道ではあっても確かな力をつけ、地域を成り立たせていかなければなりません。

今後とも、初心を忘れず弛むことなく責任を持って活動して参る所存でございます。引き続きましてのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

鳥根県議会議員 中村芳信

□ 教育、医療・福祉の充実・強化

少子化の中での教育・子育て、高齢化の中での医療・福祉の充実・強化がますます求められています。

□ 地域の活力を生む産業の振興

全県的なIT産業やものづくり産業はもとより、中山間地域では地域資源を活かした観光や産業の振興、そして農林業の再生が何よりも必要です。特に、消費者や実需者の多様なニーズを的確に捉えた県産品・加工品の販売・販路の拡大が急務です。

□ 日常を支える生活基盤の維持・整備

安心安全のための活山活水対策、生活道路の確保、生活交通、情報通信の充実、また農林地等の地域資源の維持保全が強く求められています。

□ 持続可能な地域社会の仕組みづくり

地域は、かつては濃密な人間関係を背景とする「地域力」によって支えられていたが、今その力を失いつつあります。集落等を越えた範囲での新しい地域運営の仕組みづくりが必要です。